

事業報告書

(自 令和 4年10月 1日 至 令和 5年 9月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 聖弘会
- ① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
- ② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
- その他
- ③ 基金制度採用 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 熊本市北区植木町大字正清 58-3

(3) 設立認可年月日 平成12年 1月31日

(4) 設立登記年月日 平成12年 3月 8日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長		
理 事		
監 事		

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	新生整形外科医院	熊本市北区植木町大字正清 58-3	無床

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年11月15日 令和3年度決算の決定

令和 5年 9月20日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

3) そ の 他

特になし

様式 2

法人名 医療法人 聖弘会

※医療法人整理番号

所在地 熊本市北区植木町大字正清58-3

財 産 目 録
(令和 5年 9月 30日現在)

1. 資 産 額	61,080 千円
2. 負 債 額	53,230 千円
3. 純 資 産 額	7,850 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	52,503
B 固 定 資 産	8,577
C 資 産 合 計 (A+B)	61,080
D 負 債 合 計	53,230
E 純 資 産 (C-D)	7,850

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3 - 4

法人名 医療法人 聖弘会

※医療法人整理番号

所在地 熊本市北区植木町大字正清58-3

貸 借 対 照 表

(令和 5年 9月 30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	52,503	I 流動負債	1,529
II 固定資産	8,577	II 固定負債	51,701
1 有形固定資産	8,524	負債合計	53,230
2 無形固定資産	0	純資産の部	
3 その他の資産	53	科 目	金 額
		I 出 資 金	9,000
		II 積 立 金	△ 1,150
		III 評価・換算差額等	
		純資産合計	7,850
資産合計	61,080	負債・純資産合計	61,080

様式4-2

法人名 医療法人 聖弘会

※医療法人整理番号

所在地 熊本市北区植木町大字正清58-3

(自 令和 4年10月 1日 至 令和 5年 9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	42,523
2 事業費用	40,851
本来業務事業利益	1,672
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	1,672
II 事業外収益	249
III 事業外費用	0
経常利益	1,921
IV 特別利益	423
V 特別損失	423
税引前当期純利益	1,921
法人税等	438
当期純利益	1,484

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名 医療法人 聖弘会

所在地 熊本県北区植木町正治58-3

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 聖弘会
理事長 新生 憲聖 殿

私は、医療法人聖弘会の令和4年度会計年度（令和4年10月1日から令和5年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和5年11月20日

医療法人 聖弘会

監事 